

2 交通局令和5年度の予算編成について

(1) 基本的な考え方

市営交通事業は、市バス・地下鉄の一体的なネットワークにより、市内全域で交通サービスを提供し、令和3年度では新型コロナウイルス感染症の影響が続いたことから影響前の令和元年度と比較して乗車人員は8割程度となっているものの、1日約132万人のお客さまにご利用いただいております。市民生活、都市活動を支える重要な都市基盤としての役割を果たしています。

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の影響やエネルギー価格の高騰など社会経済情勢の変化に的確に対応するとともに、「名古屋市営交通事業経営計画2023」の理念である「安全最優先のもと、快適さ、便利さを積極的に高めることにより、誰もが安心して利用できる市バス・地下鉄」を目指し、以下に掲げる事項について、重点的に取り組んでまいります。

(2) 主要事項

①安全・安心の推進

お客さまに、安全・安心にご利用いただける市バス・地下鉄にするため、安全対策の強化、自然災害への備え及び計画的な維持管理を進めます。

②快適・便利の向上

お客さまに、より快適で、より便利にご利用いただける市バス・地下鉄にするため、地下鉄駅等のリニューアル、人にやさしい環境づくり及びわかりやすく利用しやすい環境づくりを進めます。

③まちの活性化への貢献

拠点エリアの駅機能強化や、効果的な利用促進策の展開を通して、名古屋のまちの活性化に貢献します。

④安定した運営基盤の確立

将来にわたって安定的に交通サービスを提供し続けていくため、人材の確保・育成や、経営基盤の強化を進めます。

(3) 新規・拡充事項

(単位：百万円)

番号	事項名	概要	令和4年度 予定額	令和5年度 予定額
1	鶴舞線可動式ホーム 柵の整備	可動式ホーム柵の製造及び電気設 備の改修等 令和6年度以降順次稼働予定	40	1,545
2	地下鉄構造物の耐震 補強	高架構造物の柱の補強 1駅2区間	887	751
3	地下鉄駅のリニュー アル	駅全体の壁・床・天井・照明など のリニューアル 工事 上前津駅(名城線)・栄 駅(名城線)・名城公園 駅	1,875	3,523
4	地下鉄駅構内トイレ のリニューアル	全便器の洋式化をはじめとした改 修 工事 9駅9箇所 設計 7駅8箇所	448	538
5 変更	地下鉄駅ホームの冷 房化	工事 上社駅・本郷駅・藤が丘駅 ・丸の内駅(鶴舞線・桜通 線)・名城公園駅・御器所 駅(鶴舞線) 設計 瑞穂運動場東駅・御器所駅 (桜通線)・瑞穂運動場西 駅	442	575
6	名城線・名港線にお けるホームと車両の 段差・隙間の解消	2番～17番乗降口の改修 工事 大曾根駅・ナゴヤドーム 前矢田駅・妙音通駅・堀 田駅・西高蔵駅	502	354
7	地下鉄駅エレベータ ーの整備	工事 伏見駅・御器所駅・本山駅 ・新瑞橋駅・瑞穂運動場西 駅 設計 瑞穂運動場西駅	641	620
8	照明のLED化	バス停標識や地下鉄駅構内等の照 明を省エネ効果の高いLEDへ改 修	129	1,321
9	地下鉄駅構内店舗の 整備	名城公園駅 (令和6年度完成予定)	—	9

(単位：百万円)

番号	事項名	概要	令和4年度 予定額	令和5年度 予定額
10	デジタルサイネージ 広告の設置	地下鉄車内デジタルサイネージ 東山線126両（21編成） 大型デジタルサイネージ 名古屋駅（東山線）	—	360
11	バス料金箱の更新	老朽化に伴いバス料金箱を順次更新するとともに、一日乗車券を交通系ICカードで購入できる機能等を追加	42	167
12	次期経営計画の策定	大きく変化した事業環境に対応しつつ、安定的に交通サービスを提供し続けるため、経営計画を策定	—	3
13 追加	バス車両の抗ウイルス加工	更新により新たに購入する車両等について、抗ウイルス・抗菌加工 更新車両107両 運転席シート交換車両48両	2	4
14 追加	地下鉄車内カメラの設置	安全利用のため、地下鉄車内を撮影するカメラを設置 東山線12両（2編成）	—	9
15 追加	地下鉄運行情報提供 大型モニター等の導入	運行情報等を画像や多言語で表示する大型モニター等を導入 大型モニターの導入 名古屋駅・栄駅・金山駅 スマートフォンの導入 タブレット端末の配備拡充	—	52

(4) 使用料・手数料改定等 (参考)

(単位：百万円)

番号	事項名	概要	実施時期	令和5年度影響額
1 追加	マナカマイレージポイント制度	<p>マナカで1か月間に市バス・地下鉄を2,000円以上(小児・割引は1,000円以上)利用した場合の、利用金額に応じたポイントの付与方法を変更 (現行)</p> <p>通常ポイント 平日(10時から16時までを除く) 10%~13%</p> <p>昼間ポイント 平日(10時から16時まで)及び土・日・休日 市バス 30% 地下鉄 20%</p> <p>通常ポイントと昼間ポイントを分けてポイントを付与 (変更後)</p> <p>基本ポイント 全日 1%~4%</p> <p>平日昼間ボーナスポイント 平日(10時から16時まで) 市バス 30% 地下鉄 20%</p> <p>基本ポイントに平日昼間ボーナスポイントを上乗せしてポイントを付与</p>	5年7月	1,138

(5) 令和5年度自動車運送事業会計予算

①収益的収支

(単位：百万円)

区 分		令和5年度 予 定 額	令和4年度 予 定 額	差 引 増 △ 減
収 入	運 輸 収 益	15,558	14,988	570
	一般会計補助金	6,404	6,016	388
	運 輸 雑 収 等	3,779	3,733	46
	計 (A)	25,741	24,737	1,004
支 出	人 件 費	13,895	13,450	445
	経 費	11,605	11,482	123
	減 価 償 却 費	1,605	1,367	238
	支 払 利 息 等	154	250	△ 96
	計 (B)	27,259	26,549	710
A - B		△ 1,518	△ 1,812	294
累積欠損金 (△)		△ 37,204	△ 36,576	△ 628

②資本的収支

(単位：百万円)

区 分		令和5年度 予 定 額	令和4年度 予 定 額	差 引 増 △ 減
収 入	企 業 債	3,727	1,810	1,917
	その他資本収入等	80	61	19
	計 (A)	3,807	1,871	1,936
支 出	建 設 改 良 費	3,844	1,870	1,974
	企業債償還金等	1,525	1,938	△ 413
	計 (B)	5,369	3,808	1,561
A - B		△ 1,562	△ 1,937	375
資金不足額 (△)		△ 67	△ 414	347

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、減価償却費等の現金支出を伴わない費用から生じる留保資金等で措置します。

(6) 令和5年度高速度鉄道事業会計予算

①収益的収支

(単位：百万円)

区 分		令和5年度 予 定 額	令和4年度 予 定 額	差 引 増 △ 減
収 入	運 輸 収 益	73,531	67,168	6,363
	一般会計補助金	5,037	3,142	1,895
	運 輸 雑 収 等	9,696	10,510	△ 814
	計 (A)	88,264	80,820	7,444
支 出	人 件 費	26,926	26,633	293
	経 費	26,814	23,147	3,667
	減 価 償 却 費	23,956	24,154	△ 198
	支 払 利 息 等	6,870	7,331	△ 461
	計 (B)	84,566	81,265	3,301
A - B		3,698	△ 445	4,143
累積欠損金 (△)		△ 207,215	△ 215,406	8,191

②資本的収支

(単位：百万円)

区 分		令和5年度 予 定 額	令和4年度 予 定 額	差 引 増 △ 減
収 入	企 業 債	13,620	10,933	2,687
	出 資 金	3,232	2,571	661
	一般会計補助金等	2,679	2,381	298
	計 (A)	19,531	15,885	3,646
支 出	建 設 改 良 費	17,315	14,019	3,296
	企業債償還金等	30,794	32,308	△ 1,514
	計 (B)	48,109	46,327	1,782
A - B		△ 28,578	△ 30,442	1,864
実質資金不足額 (△)		△ 182,513	△ 195,642	13,129

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、減価償却費等の現金支出を伴わない費用から生じる留保資金等で措置します。